

機械器具 25 医療用鏡
一般医療機器 内視鏡用部品アダプタ 37090010

リチャードウルフ ライトケーブル（ライトアダプタ）

【警告】

使用方法

- ・本品は未滅菌品である。必ず適切な方法で洗浄・滅菌してから使用すること。

【禁忌・禁止】

併用医療機器

- ・取扱説明書にて指定されている機器のみを接続使用し、それ以外の機器は使用しないこと。[本品が損傷したり、使用者が負傷するおそれがある]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

＜ライトアダプタ（内視鏡／ライトケーブル間用）＞
Stryker/Storz社製ライトケーブル用 8088.00



Olympus社製ライトケーブル用 8088.80

Olympus社製ライトケーブル用 8088.81



【使用目的又は効果】

本品は照明光を光源装置から内視鏡へ供給するために使用する。

【使用方法等】

使用方法

1. 準備

- 1) 本品は未滅菌品のため、取扱説明書を参考に洗浄・滅菌を行う。洗浄時はライトケーブルからアダプタを外して、別々に洗浄し、滅菌前にゆすぐ取り付け（1～2周回す）、滅菌をする。
尚、液体充填ライトケーブルは用手洗浄し機械洗浄しないこと。
- 2) 滅菌方法として蒸気滅菌、過酸化水素プラズマ滅菌、ガス滅菌、過酢酸滅菌が可能であるが、以下の条件下での蒸気滅菌が推奨される：
＜蒸気滅菌＞132～138℃にて4分間

2. 併用機器とのセットアップ

- 1) 光源装置及び内視鏡（構成品外別品目）との接続部において、アダプタを介してロック接続できるか事前に確認する。ロックが不十分な場合は適切なアダプタに交換し再確認する。

- 2) 内視鏡、カメラヘッド、カメラコントローラ（構成品外別品目）等を接続する。
- 3) 光源装置及びカメラコントローラの電源を入れ、動作確認を行う。
- 4) ライトケーブルを光源装置に接続し、内視鏡と接続する光射出部よりバックグラウンドへ照射し、光の供給具合を確認する。
- 5) ライトケーブルを内視鏡へ接続し、光源装置及びカメラコントローラで画像の輝度、ホワイトバランス、色調等を調整する。

3. 施術後

- 1) 光源装置及びカメラコントローラの電源を切る。
- 2) 本品及び各併用機器を外す。
- 3) 1. 準備と同様に洗浄・滅菌を行った後、保管する。

使用方法に関連する使用上の注意

- ・本品と接続する併用機器について、本品に適合するものか予め確認すること。[本品が損傷したり、使用者が負傷するおそれがある]
- ・本品使用後は本品が熱を帯びている可能性があるため、触れないこと。[使用者が熱傷するおそれがある]
- ・低温滅菌法で滅菌する場合、異なる滅菌方法を交互に選択しないこと（例えば、過酸化水素プラズマ滅菌及び過酢酸滅菌）。[本品が損傷するおそれがある。滅菌効果が不十分になるおそれがある]

【使用上の注意】

相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）

併用注意（併用に注意すること）

- ・本品と併用する機器の取扱説明書等を参照すること。[不適切な使用により、本品が損傷したり、使用者が負傷するおそれがある]

【保管方法及び有効期間等】

- ・水の掛からない清浄な場所に保管すること。
- ・温度、湿度、日光、埃、塩分、硫黄を含んだ空気、気圧等により悪影響を受けない場所に保管すること。
- ・振動のある場所、不安定な場所、化学薬品の保管場所及びガスが発生する場所には保管しないこと。

＜操作／保管条件＞

温度： 10℃～40℃／-20℃～60℃

湿度： 30%～75%／10%～90%

気圧： 700hPa～1060hPa／700hPa～1060hPa

【保守・点検に係る事項】

附属の取扱説明書を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

選任製造販売業者（問い合わせ先）：

リチャードウルフ株式会社

〒108-0071 東京都港区白金台2-26-10

電話番号：03-6459-3939

外国製造業者：

Richard Wolf GmbH（ドイツ）

ご使用前に取扱説明書を必ずご一読ください。